

西陣を中心とした地域の活性化

温故**創**新・西陣



・HAKUHODO・

「西陣 文化のスタートアップスタジオ構想」共同記者会見

西陣と、新しい可能性をつなぐ 「西陣 connect」 活動開始

京都市では、西陣を中心とした地域の有する多彩な魅力・資源を活かし、文化を基軸に産業面をはじめ、あらゆる取組を融合させながら地域の活性化を図るため、平成31年1月に「西陣を中心とした地域活性化ビジョン」を策定しました。

今年度から、このビジョンに掲げる活性化方策のうち、民間事業者において推進することがふさわしいものについて企画・提案を求め、本市がその初期取組を支援しながら進める活性化プロジェクトを立ち上げています。

この度、活性化プロジェクトの一つである「西陣 文化のスタートアップスタジオ構想」を提案した株式会社博報堂と共に、この構想の実現に向けた具体的な活動「西陣 connect」を開始しますので、お知らせします。

記

1 概要

「西陣 文化のスタートアップスタジオ構想」は、西陣の未来の担い手となる若者を地域に呼び込み、ブランディングやマーケティング等の博報堂の専門チームと西陣地域が一体となってサポートすることにより、起業家や職人を地域全体で育てるための体制づくりを目指す中長期的な構想です。

この構想の実現に向け、西陣の伝統技術と異業種の企業との共創による商品開発等により、西陣の魅力を広く情報発信し、国内外の企業や人を巻き込み、西陣にイノベーションが創発しやすい環境をもたらすための具体的な活動「西陣 connect」を開始するものです。

なお、「西陣 connect」の活動に当たっては、西陣エリアの中央に位置する元大宮消防出張所を拠点として活用し、若者と西陣の地域・企業をつなぐプレイスマネージャーを配置し、地域の理解・協力を得ながら運営してまいります。

2 具体的な活動内容等

別紙のとおり

西陣を中心とした地域の将来像

❖将来を展望するコンセプト

「つながりによる創造」

西陣の様々な資源（人、もの、寺社、大学など）をつなぐことで、新たな展開を生み出し、価値を創造する。

と

「変革によるまちの継承」

西陣のまちを継承し伝統にするためには、様々な変化を生み出し、それを許容する風土が必要。

温故**創**新・西陣

❖活性化に向けた将来像

暮らしの中に和の文化が色濃くあり、住民が生活に根付いた文化を体現し、世代を越えて継承しているまち

京町家や路地空間が生活・仕事の場として継承・活用される、落ち着いた町並みの住みやすいまち

住民が自らの住む「西陣」に愛着や誇りをもって暮らし、地域外の人々に訪れたい、住みたいと思われるまち

多様な人々が、地域の中で住み働き、交流する中で、絶えず新たな価値が生み出される、賑わいのあるまち



実現のための 11 の方策

❖ 活性化ビジョンの全体像 3つの柱と土台, 11の方策



：柱や土台，方策を連携・融合させながら取組を進めていく